

ディスプレイスクール情報誌

JDCA PRESS

特集

卒業生に聴く

ディスプレイデザイナーへの転身 STORY

テクニカルレッスンVMD授業レポート
JDCA秋のオープンキャンパス

Vol.23

AUTUMN
2016

ディスプレイのヒト、モノ、コトをつなぐ

 JDCA

扱う素材の選択肢が広がり 売場に足を運んで日々勉強中！

現在の仕事ではディスプレイのための演出ツールや什器などを買いそろえ、必要に応じては自分でデザインして各業者に発注し、制作するそうです。

「この会社に就職する前は、自分の手で扱ったことのある素材でしか、ものを作ったことがなかったんです。しかしオディーに入社してからは、お客さまのご要望に応じて、アクリルや金物、木工など幅広い素材を使うようになりました。選択肢が一気に広がった分、分からないことも多く出てきて。自社の先輩が作っているものを見て、『こんなことができるんだ』と学ぶことはもちろん、自分で売場



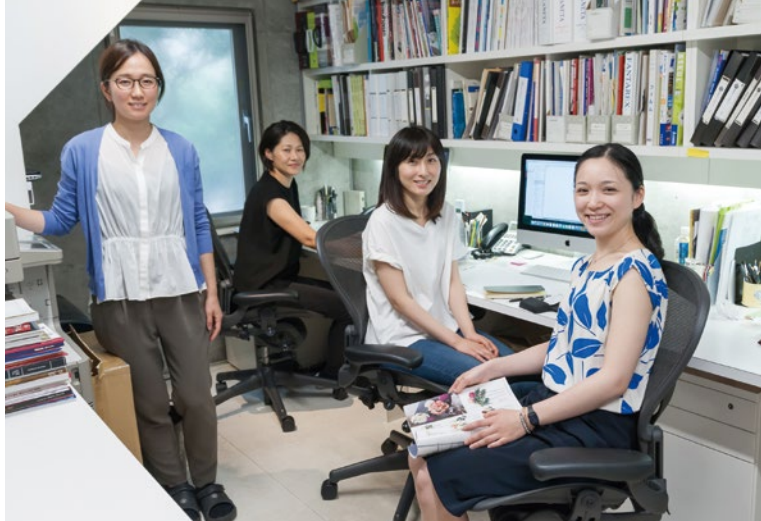
▲ 必要な道具はウエストポーチに。

に足を運び、什器見て『こういう加工ができる』と自分で勉強しています」

お店をめぐるときには、気になった什器をデッサンしてみることも。

「実は JDCA に通っていたとき、パースの授業で『ペンとスケッチブックをつねにバッグに入れて、感じたものを描くことを習慣にするように』とアドバイスをいただいたんです。実際に描いていくと細かく観察しなくてはいけないので、『ここにこの色があるのは、これを引き立てるためなんだ』とか、『これが手前にあるのは、奥のものを強調して見せたいんだな』とたくさんの気づきがあります」

つねにバッグに入れて、感じたものを描くことを習慣にするように』とアドバイスをいただいたんです。実際に描いていくと細かく観察しなくてはいけないので、『ここにこの色があるのは、これを引き立てるためなんだ』とか、『これが手前にあるのは、奥のものを強調して見せたいんだな』とたくさんの気づきがあります」



▲ 少数精鋭かつ、チームワークの良い職場です。



◀ ミニサイズのスケッチブックをつねに携帯。



本当にやりたいことは 周りの人に宣言した方がいい

西宮さんは JDCA に通っていることは周りの人に伝えていて『いずれウインドウディスプレイの仕事をしてみたい』と、自分の思いを口にしていたそうです。

「そうしたら以前アドバイスをくれた大工さんが、わざわざ『自分が紹介できる会社』を一覧にした手紙を送ってくださったんです。その中で、『最近取引があるところだけど、すごく合うと思います』と紹介していただいたのが、現在の会社です」。

「ガツガツ活動を行っていたわけではありません」と語りながらも、JDCA を卒業して数か月後には入社と、とんとん拍子に進んだ西宮さんの転職活動。

「やりたいと心の中で思っているだけだと、具体化していきません。『こういうことをやりたい』と周囲に話してしまえば、『言ったからこそ、有言実行しなくては』という気持ちになりますし、話を聞いた人が『そういえばあの人はやりたがっていたな』と思い出してくれることも。その分、チャンスがめぐってくる機会が増えてくるのだと思います」



▲ コンセプトシート



▲ イメージギャラリー



▶ 授業で制作したウインドウディスプレイ。

▼ プレゼンテーション用に制作したツール。



▲ イメージパース

舞台美術、インテリアスタイリストと 幅広い経験を積んできました

西宮さんはイギリスの美術大学で舞台美術を専攻し、帰国後はアルバイトをしながら、さまざまな劇団の小道具や着ぐるみを制作していました。

「そのときに舞台美術にかかわっていた大工さんが『ウインドウディスプレイの仕事もやっている』という話を聞いて、ディスプレイの仕事にどんどん興味を持つようになりました。そして将来的なことを考え、このまま舞台美術の道を行くべきか悩んでいるとその方に相談したら、『一度会社員を経験した方がいい』とアドバイスをしてくださったのです」

大工さんが携わっていたウインドウディスプレイの仕事に興味を持っていた西宮さんですが、なかなか仕事は見つかりませんでした。そ

こでもう一つ関心のあったインテリアに的を絞り、家具の会社にインテリアスタイリストとして就職。自社製品を撮影する部門で、スタイリングを担当することに。

「自分が提案したことが形になっていくのを見るのがとても楽しく、やりがいがありました。ただ卸販売の会社だったので、お客さまの生の声に触れるチャンスはなかなかありませんでした」

1. ロンドンの美大でデザインを専攻。
2. ロンドンのフラワーマーケット。
3. 舞台美術の仕事。不法投棄場の「ゴミの山」を、劇場の中に再現した。
4. 両親が住んでいた NY を訪れた時に、素晴らしいディスプレイを見たことも、今の仕事につながっている。
5. 芝居のチラシの背景デザイン&製作。

卒業生に聴く ディスプレイデザイナーへの転身 STORY

舞台美術、インテリアスタイリストを経て、ジャパンディスプレイクリエイティブアカデミー（JDCA）に入學した西宮紀子さん。昔から「背景」に興味を持っていた、美術館に行っても、絵そのもの以上に、周囲を飾る額縁を熱心に見ていたそうです。

「演者さんや商品といった見せたい主体をより輝かせるためには、どんな演出が適しているのかを考える。舞台美術も、インテリアのスタイリングも、そしてディスプレイクリエイターも、私にとって根本の部分は同じなんです」

2015年にJDCAを卒業後、株式会社オディーに就職し、今は化粧品のディスプレイツールのデザインや企画を担当。お客さまへプロモーション商品の陳列方法、商品を引き立てるための演出ツールや什器などのご提案をしています。

入社してもっとも心に残っているのは、ある香水ブランドを担当することになり、大手百貨店のメンズコーナーでディスプレイを手掛けたときのこと。実際に売場の様子を見に行ってみると、男性のお客さまがディスプレイの顔を素通りした後に、再び戻ってきたそうです。店員が接客をし、最終的には商品を購入されたのだとか。

「実際は『ディスプレイが良くて目に止まった』というよりも、売場の雰囲気誘われて無意識に立ち寄っていただけたのだ



西宮 紀子さん
Noriko Nishimiya

16期生 ライセンス取得コース卒業
日本ディスプレイクリエイター協会 正会員
株式会社オディー
ディスプレイデザイナー

東京都出身。32歳。親御さんの仕事の関係で、長く海外で生活を送る。ロシアに住んでいた中学生のころ、ポリョイパレエを見たことがきっかけで舞台美術に興味を持つように。帰国後、舞台美術の仕事を経て、インテリアスタイリストの仕事に携わりながら、JDCAにて就学を始める。2015年7月に株式会社オディーに入社。

と思います。それでも自分がお客さまのショッピング体験の一部を作ることができたのではないかと感じ、とてもうれしかったですね」

西宮さんの仕事のポリシーは、「何でもやってみる」こと。

「インテリアの仕事をはじめたときは、今より柔軟性が高かった気がします。しかしある程度の社会経験があると、過去の経験が邪魔してしまうことも。私はディスプレイクリエイターとして、まだまだ駆け出し。自分の固定概念にできるだけとらわれず、まずは挑戦することを日々意識しています」

テクニカルレッスン VMD 授業レポート

LESSON 1 VMDプランニング

1回目のレッスンでは、クライアントからの依頼内容をもとに、実際の商業施設（横浜ディスプレイミュージアム）のエントランスにある、5つのVPステージを、グループごとにプランニングします。レッスンでは、VMDプランニングの手法に加えて、音楽や香りを含めた五感提案までを実践的に指導。プレゼンテーションツールを作成して、クライアントへのプレゼンテーションまで行います。



TEACHER



大高 啓二 講師

空間コミュニケーションディレクター
フォーハーツ株式会社 代表取締役
JDCA 講師

小売事業で販売経験を生かしたVMD（ビジュアル・マーチャンダイジング）ノウハウを、様々な売場づくりでディレクションやコンサルを行い、現場指導や研修を行う。
VMDの視覚的訴求にプラスして、音・香・光・動など五感に訴える体感型の「心が動く空間演出」をプロデュースするディレクター。

LESSON 2 インテリア VP テクニック

1回目の授業で作成したプランをもとに、VPステージの設置・ショーイングを行います。営業中の商業施設で行う実習は、お客様の視線を感じながらの作業。緊張感も高まります。グループごとに完成したディスプレイは、クライアントの総評をもとに、大高講師が最終仕上げのアドバイスを行います。各グループ、VMDに基づいた個性的なディスプレイが完成しました。



FINISHED PRODUCT 完成したステージのご紹介



C チーム「Stylish & Industrial」

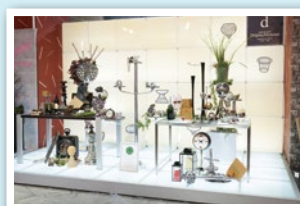
〈メイン商品〉ブリキのアルファベット

〈コンセプト〉無機質でありながらヴィンテージ感のあるブリキの質感から、下町・工場・アーティストックな街、ブルックリンをイメージして、新しい商品の使い方とシーンを提案。

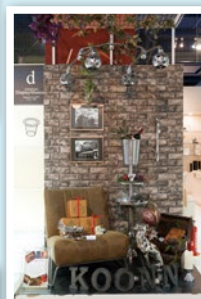
〈音楽〉ブラックミュージック 〈香り〉スパイシーな香り



A チーム 「Time breeze / 時空を巡る旅」



B チーム 「Art & Minimalism」



D チーム 「MY SOHO STYLE」



E チーム 「Time Travel Party」

F チーム「KOO7NN / クーン7」



授業で得たことは 実践し、体感するように心がけています

JDCAで印象に残っているのは、テクニカルレッスンの「VMDプランニング」と語る西宮さん。この授業はクライアントからの依頼内容をもとに、実際の商業施設（横浜ディスプレイミュージアム）のエントランスにある5つのVPステージをグループごとにプランニングし、クライアントへプレゼンテーション、そしてプランを具現化します。

「以前は人前で話す機会がない仕事だったので、レッスンではプレゼンテーション役に自ら

手を挙げました。人に分かりやすくアイデアを伝えるには、順序立てて説明するのが大切。それを意識しながら発表しました。この経験は、今の仕事でも生きていて、お客さまにメールでご提案する際も、『ここはあえて箇条書きにした方が分かりやすい』など、最適な伝え方を考えながらまとめるようにしています」

また「フードVPテクニック」のレッスンでは、フード業界のトレンドと最新店舗を具体的に解説してもらったことがとても興味深かったそうです。

「紹介された店舗はほとんど実際に行ける場所だったので、すぐに『最先端のショップを巡るツアー』を企画し、同期のメンバーと行きました。レッスンで聞いたことについて、実際に五感を使って体験したことは思い出深いです。見て聞くだけではなく、体験してみることの重要性を今でも大切にしています」



◀ JDCA時代のノートは今でも見返す。

▲ 土曜日クラスのメンバーと田中講師。



▶ オルガニクをテーマにしたフードディスプレイ実習「フードVPテクニック」



▶ マリンスタイルのファッションディスプレイ実習「ファッションVPテクニック」



▲ プランニング・設置・ショーイングまで実習する「インテリアVPテクニック」

▶ テクニカルレッスン「VMDプランニング」でプレゼンを担当。仕事に直結する授業でした。



▲ 16期卒業生パーティー。講師と笑顔で記念撮影。



プロフェッショナルからのメッセージ

求められるものは コミュニケーション力と好奇心

少数精鋭、お客さまの状況に合わせたための細やかな対応で評判の株式会社オディー。代表の大石佳成江さんに、ディスプレイクリエイターを目指すために、どんな力が必要かお話を伺いました。



大石 佳成江 さん
株式会社オディー 代表

「ベースとしては、お客さまが何を望んでいたのかを聞き出すコミュニケーション力。的確にご要望にお応えしつつ、少し先のものをご提案することが必要なので、人と会話する能力が必ず必要です。あとは好奇心。ディスプレイは非常に幅が広い世界なので、自分の目の趣味嗜好では触れたことのないものに会おう機会も多いのです。たとえば私たちの会社は現在、化粧品や宝飾店のディスプレイを依頼されますが、ときどき飲食店の際、『日本の庭園のような庭を作りたい』といったご希望がでるとときもありますが、日本庭園に詳しい、という人は少ないもの。だからこそすぐに勉強する意欲が求められますし、日ごろからアンテナを広く張っていれば、その情報にもアクセスしやすいのです。この仕事は、その都度その都度、勉強しなくてはいけないことがたくさん出てきます。さらにディスプレイ業界も、ショーウィンドウが昔に比べて減ってきているなど、仕事の内容も変化しています。時代の流れに対応できるように、未知のものに対して壁を作らず、いろいろなことに興味を持っていればいいです」

事務局の
山口が
解説します!



これを見れば一目瞭然!
コースの仕組みと
ポイントをまとめました。
まずは、自分にあった
コースを検討して見ましょう!



JDCA 各コースのポイントを おさえて早分かり!

専門校のメリット



1 教材専門店の
横浜ディスプレイミュージアムが
バックアップ



学びの場は、ディスプレイアイテム専門
店。レッスンに必要な最新ディスプレ
イ教材をご用意しています。



2 講師陣は全員が最新トレンドや
業界動向を体感している
スロのクリエイター



最新のディスプレイ事情に通じた講師
が、時代のニーズに応じたカリキュラ
ムを構築しています。



3 日本ディスプレイクリエイター協会
認定、ディスプレイクリエイター
資格の取得が可能



ライセンス取得コース修了者は
ディスプレイクリエイター認定
資格試験を受けられます。

Q&A

Q

全くの初心者です。
美術系の学校とか行った
わけでもないのですが、
興味があるだけでも大丈夫
でしょうか?

A

ご安心ください。ディスプレイ初心者の方も、多く卒業しております。みなさん最初は不安
でいっぱいなのですが、本校の授業は基礎知識を学んだ後に、実践的な実習を行う流れ
なので、感覚的にも身に付きやすいんです。
また、ディスプレイ教材の専門店をリアルに活用しながら学べるので、初めての方でも理解
しやすい環境なんです。

Q

仕事を持っているのですが、
働きながらも
通学できますか?

A

週1回の1日完結型授業なので、働きながらも無理なく通えます。
また同じ授業なら、土曜・火曜クラスでの振替制度もあるので、都合が悪くなくても受講で
きます。ただし、グループ実習の授業の場合は変更はできないので、気を付けてくださ
いね。いろいろな職業や立場の方が時間を作って通学していますよ。

Q

遠方なんです、周りに
短期間で学べるスクールが
なくて・・・。
分校とありませんか?

A

残念ながら分校はありません。でも遠方から通学される方も毎年数名いらっしゃいます。
普通の専門スクールは数年制が多い中、本校は最大でも約9ヶ月で完結する内容なので
頑張れるのかもしれませんが、関東圏でも千葉や茨城・群馬といった遠方の方もいらっしゃ
いますが、大阪や仙台などの新幹線通学に加えて、九州や広島からの飛行機通学の方もい
らっしゃいました。

お申し込みは
早いのが絶対お得!

**全コース対象
早期入校キャンペーン実施中!**

2016年12月31日(土)まで ※当日消印有効

特典 1 入学金全額免除 (¥30,000相当)

特典 2 オリジナルテキスト&副教材進呈 (¥5,000相当)

〈お申込み方法〉受講申込書に必要事項を記入の上、写真(4×3cm)を添えて郵送またはご持参ください。 ※受講申込書はホームページからもダウンロードいただけます。



RENEWAL

JDCAのホームページが
新しくなりました!
公式フェイスブックも
開設、ぜひご覧ください。

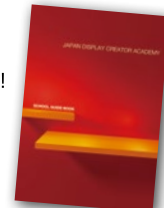


資料請求受付中です!

ホームページまたは、お電話にてお申し込みください!

JDCA 検索

JDCA 事務局 tel 045-441-5274



当校は、目的によって選べるコース制となっています。各コースは「ベーシックレ
ッスン」「テクニカルレッスン」「マスターレッスン」という3種のカリキュラムで構
成されています。基礎から体系的に学ぶことで、スムーズなスキルアップを図れ
るのが特徴です。各コースは段階的に編入することも可能です。また、5つのラ
ボ(研究項目)でディスプレイワーク全体を俯瞰した指導を特徴としているので、
プロの業務プロセスを意識した、実践的な学習が可能です。

目的別に3段階のコースをご用意しています。

チャレンジコース (4月~5月)

気軽に始められるショート
コース。ディスプレイの基本
理論から、制作、実習まで、楽
しみながら体系的に学習しま
す。

ベーシックレッスン

キャリアアップコース (4月~9月)

ディスプレイにおける、2種
の専門分野[VMD]と[フラ
ワーディスプレイ]のスキルを
身につけてキャリアアップを
目指します。

ベーシックレッスン

+

テクニカルレッスン
[VMD]

テクニカルレッスン
[フラワー]

ライセンス取得コース (4月~12月)

創意工夫のできる、ディス
プレイクリエイターとしてのト
ータルワークを身につけ、ラ
イセンス取得に不可欠なス
キルを習得します。

ベーシックレッスン

+

テクニカルレッスン
[VMD]

テクニカルレッスン
[フラワー]

+

マスターレッスン

チャレンジコースは 受講料14万円。

受講料には制作花材や資材
費が含まれています。
編入も可能なので、
まずはチャレンジコースから
スタートという方が
近年増えていますよ!



レッスンの種類は大きく3種類

各コースは「ベーシックレッスン」「テクニカルレッスン」「マスターレッスン」という3種類のカリキュラムで
構成されています。「テクニカルレッスン」は、学びたいスキルに応じて選択して受講できるのが特徴です。

テクニカルレッスンは
「VMD」「フラワー」のどちらか、
もしくは両方とも選択して
受講することができるんですよ。



Basic Lesson	ベーシックレッスン ディスプレイに必要な基礎知識とテクニックを 体系的に学ぶレッスンです。
Technical Lesson	テクニカルレッスン [VMD] ディスプレイコーディネーターの職能に欠かせないVMD の専門的なスキルを身につけるレッスンです。 [フラワー] 商空間の演出におけるフラワーアレンジの職能に欠 かせない専門的なスキルを身につけるレッスンです。
Master Lesson	マスターレッスン ライセンス取得を目指し、ディスプレイクリエイターとして のトータルワークを習得していくレッスンです。

テクニカル
レッスン
[VMD]
ファッション・フード・イ
ンテリア雑貨のカテゴリ
をテーマに、商品演出や
売り場づくりに関するテ
クニックを実践的に学び
ます。



テクニカル
レッスン
[フラワー]
2014年度より新たに追
加された専門分野! さま
ざまな空間を想定しな
がらフラワーデザインを
イメージしていく手法や、
デザインを実際に具現化
していく手法を学びます。



両レッスンとも商空間演出に必要な「ピンワーク」、「背景・照明」、「フラワーデザイン」
のテクニックも習得できます。

カリキュラムの特徴

5つの研究項目でディスプレイ
ワーク全体を俯瞰した、実践型
カリキュラム

企画・デザイン

ショーイング

プレゼンテーション

設置・施行

制 作



実際のディスプレイ
ワークを意識した、
5つのプロセスで
構成しています。
実践型のカリキュラムで
現場に強いプロを育てます。



秋のオープン キャンパス

参加無料 授業体験セミナー

本校に入校を検討されている方に向けた参加費無料の「授業体験セミナー」です。
授業の一部を切り取った内容なので、実際のレッスンの雰囲気や流れをご体験いただけます。
またプロの職能を理解いただき、プロとなるために必要なスキルは
どんな感じで学べるのか?是非目で見て感じてください。

◆定員 20名 ◆場所: 横浜ディスプレイミュージアム 2Fカルチャールーム ◆時間: 14:00～16:00

授業体験セミナー 1

フラワーアレンジメントのお仕事

講師: 本間 るみ子



日時: 2016年 10月 15日 (土) 14:00～16:00

フラワー空間を創り上げるフラワーアレンジメントとはどんな職能なの? フラワーディスプレイの役割は? を事例を交えながら解説します。またアレンジメントのスキルを習得できるレッスンの一部をデモンストレーションを交えて体験していただけます。



講師: 本間 るみ子

フラワーディスプレイデザイナー
フラワーアレンジメント
JDCA 講師 (プロダクト制作フラワーレッスン担当)

英国でフラワーデザインを学ぶとともにフローリストにてアレンジメントとしての経験を積む。現在は国内外のフラワーデザインの情報収集・トレンド発掘を通じて時代に合ったフラワーデザインやディスプレイの提案とともに、アーティフィシャルフラワーの開発も手掛けている。

授業体験セミナー 2

デコレーターになる初めの一歩

講師: 小山 みち枝



日時: 2016年 10月 29日 (土) 14:00～16:00

百貨店や専門店で活躍しているデコレーターの実際の仕事の流れや仕組みを、実際の仕事事例を通じてご紹介いたします。また、スクールレッスンで学ぶ陳列の基本をデモンストレーションにてご体験いただけます。



講師: 小山みち枝

ディスプレイデコレーター&コーディネーター
JDCA 講師 (ショーイング・ファッション VP 担当)

百貨店・専門店のディスプレイコーディネート業務を行うほか、カタログ撮影やファッションショーのスタイリストとしても活躍中。大手ホテル・カフェ・レストランなどのディスプレイコーディネートも数多く手掛ける。ワークユニット KUKKA では企業内の VMD に特化した OJT を行っている。

授業体験セミナー 3

買いたくなる フードディスプレイテクニック

講師: 野村 ヒロコ



日時: 2016年 11月 1日 (火) 14:00～16:00

デリやスイーツなど、思わず衝動買いしてしまった経験はありませんか? 実はそれ、ディスプレイの力が大きく影響しているかも知れません。同じような食材でもチョットしたディスプレイのコツをつかめば、思わず買ってしまうディスプレイが作れます! 今回はテクニカルレッスン「フードVPテクニック」のレッスンの一部をご紹介しながら、買いたくなるディスプレイの秘訣をご紹介します。



講師: 野村 ヒロコ

店舗プロデューサー
JDCA 講師 (フード VP・プレゼンテーション担当)

新規事業開発・店舗開発等の経験を活かしモノ作りからサービスまでトータルプロデュースを手掛ける。フードVMD=ホスピタリティディスプレイの考えのもと「おもてなし」演出を提案。多彩なフィールドで活躍中。

授業体験セミナー 4

ウィンドウディスプレイクルーズ 素材×ディスプレイのシカケ

講師: 田中 泰一



日時: 2016年 11月 22日 (火) 14:00～16:00

現役受講生が制作したウィンドウディスプレイを見ながら、ディスプレイのアイデアを具現化する為に必要な素材や表現方法を解説します。人に伝わる心理効果を、実際に体験してみましょう。



講師: 田中 泰一

ディスプレイデザイナー
JDCA 講師 (制作・設置テクニック担当)

幅広い知識と視点から、多彩なディスプレイワークを商空間ディスプレイに反映させるデザイナーとして活動。同時に、デザインイメージを具現化させるオブジェクリエイターとしても活躍中。

JDCA 主催の講座のお申込みは下記をご確認ください

〈お申込み方法〉 いずれかでお申込みください。

・電話: 045-441-5274 (10:00～17:30) ・FAX: 045-441-0644

・Web: <http://www.jdca.jp> ・横浜ディスプレイミュージアム 2階受付

〈受講料お支払いについて〉

●お振込の場合

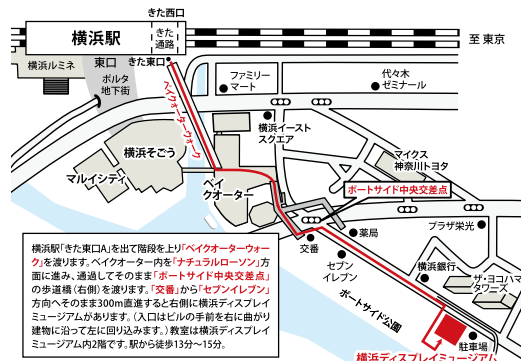
受講料を下記の指定口座にお振込みください。ご入金確認をもってお申込みが完了となります。

【お振込先】 横浜銀行 中央市場支店 (普) 1163772 口座名義: 株式会社ポビー

●クレジットの場合

事務局 (info@jdca.jp) 宛に氏名、連絡先を明記の上
メールを送信してください。

お支払い可能クレジットカード



表紙のスタイリング

Welcome board in autumn

ブルーベリー・ラズベリー・ザクロ・タリアなど、「ボルドーカラー」の果実と花を集めて、自然のカタチそのままをコラージュした、秋のウェルカムボード

〈写真〉

アーティフィシャルフラワー・グリーン・ベリー / 枝物 / ドライの実

・横浜ディスプレイミュージアム

スタイリング: 前田博美 (JDCA 講師) 写真: 近藤晶子 デザイン: 池田仁美 (H+D)



「学校説明会」開催中!

スクールに関しての
悩みや疑問～なんでも
ご相談ください!

カリキュラムのポイントからスクールライフ・実習場所のご案内等を個別でご説明いたします。お電話で都合の良い日時をご予約ください。気になる疑問や相談など、お気軽にお問い合わせください。



FAX・横浜ディスプレイミュージアム店頭用申込み書				
お名前		会員番号	※会員の方のみ	職業
TEL			FAX	
E-mail	※講座情報のメール配信をご希望の方はご記入ください。			
お申込み講座の希望日に☑チェックしてください。				
有料	右脳と左脳のVMDの活用テクニック講座 【受講料: 3,800円(税別)】		☐ 10/29(土) 10:00～13:00	
	グリーンスタイルディスプレイ講座 【受講料: 4,800円(税別)】		☐ 11/11(火) 10:00～13:00	
	簡単素敵なディスプレイアイテム講座 【受講料: 4,800円(税別)】		☐ 11/22(火) 10:00～13:00	
無料	フラワーアレンジャーのお仕事		☐ 10/15(土) 14:00～16:00	
	デコレーターになる初めの一歩		☐ 10/29(土) 14:00～16:00	
	買いたくなるフードディスプレイテクニック		☐ 11/11(火) 14:00～16:00	
	ウィンドウディスプレイクルーズ 素材×ディスプレイのシカケ		☐ 11/22(火) 14:00～16:00	
協会主催フラワーディスプレイセミナー「世界に発信する! フラワーディスプレイのクリエーション方法」 【受講料: 日本ディスプレイクリエイター協会員 3,000円 / 一般 4,500円】			☐ 11/19 (土) 14:00～16:00	

キャンセルについて ※必ずご確認ください

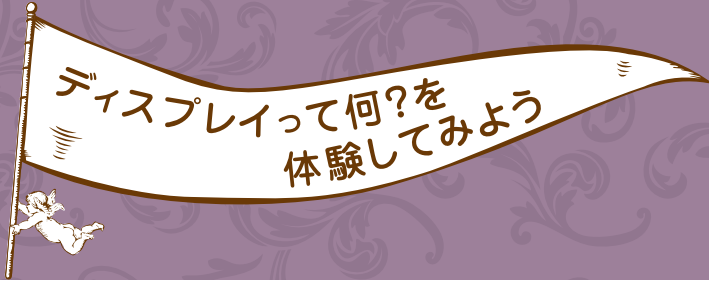
(1) 開催日10日前まで⇒受講料全額返金 (2) 開催日9日前～3日前まで⇒受講料の半額返金
(3) 開催日2日前～開催日当日⇒返金できません。※返金の際の振込み手数料は、お客様のご負担となります。

注意事項

(1) お申込み講座が定員に達している場合はキャンセル待ちとしてご案内させていただきます。(2) 講座開始10分前には会場にお越しください。(3) 講座参加の際、長時間となりますので、会員様専用駐車場のご利用はご遠慮ください。

 JDCA JAPAN DISPLAY CREATOR ACADEMY

横浜市神奈川区大野町 1-8 アルテ横浜 (横浜ディスプレイミュージアム内)



秋のオープン キャンパス

ディスプレイ講座

JDCAでは、1日完結型のディスプレイ講座を開催しています。
ディスプレイに興味のある方でしたら、どなたでもご参加いただけます。
初心者の方の大歓迎!是非お気軽にご参加ください。

デコレーションの主演 グリーンスタイルディスプレイ講座

講師: 舘 美奈子

商 空間やコンセプトショップでは、グリーンスタイリングが流行中! グリーンディスプレイとして、ショップのみならず、エントランスや空間全体としても、さまざまなシーンで活用されています。今回は話題のグリーンディスプレイの事例をご紹介します。効果的な演出手法やスタイリングテクニックまでを解説。また、ワークショップとして、ガラスドームの中にグリーン・多肉・ウッドチップ・モス等のグリーンアレンジメントを制作。完成したグリーンアレンジメントを使った、ディスプレイスタイリングの手法も伝授いたします。作品はそのままお持ち帰りになりますので、すぐにディスプレイとしてご利用いただけます。



インテリア空間に置くだけで、グリーンスタイルディスプレイが実現します。

日時: 2016年11月1日(火) 10:30~13:00

定員: 24名

受講料: ¥4,800 (材料費込)

持ち物: ハサミ

場所: 横浜ディスプレイミュージアム 2F カルチャールーム



講師: 舘 美奈子

Minako Yakata

フラワーアレンジャー

JDCA 講師 (フラワーレッスン担当)

オランダにてマスターディプロマを取得した後、フラワーデザインスクール講師をする傍らフラワーディスプレイ・ブライダルフラワーコーディネートなどを手掛け幅広く活動を行っている。



【講座概要】

1. グリーンディスプレイ事例紹介
2. スタイリング・制作テクニックの解説
3. ワークショップ
4. ディスプレイ解説



制作物サイズ H17cm
(木台 + ガラスドーム)

右脳と左脳のVMD 商品が売れる「POP 活用テクニック」講座

講師: 徳永 一哉

商 業スペースのディスプレイには欠かせない存在であるPOP。「綺麗にディスプレイは出来るけど売上につながらない...のはなぜ?」「POPの書き方、置き方の正しい方法ってあるの?」今回の講座では、POPの効果的なテクニックを右脳と左脳の視点から紐解きます。また、当日はディスプレイとPOPの関係を体験できるワークショップも開催。普段からPOPに関してお悩みの方、またPOPの効果をまだ知らない方も必見です!

日時: 2016年10月29日(土) 10:30~13:00

定員: 24名

受講料: ¥3,800

場所: 横浜ディスプレイミュージアム 2F
カルチャールーム



ガリバー野外広告



ふるさと納税ふるさと感謝祭
(有楽町駅前) プロデュース



講師: 徳永 一哉

Kazuya Tokunaga

フォーハーツ株式会社 プロモーションディレクター

販売促進から宣伝広告、販促制作など幅広く小売業の実務に精通。右脳と左脳をクロスしたVMD理論に基づき、イベントのプランニングからプロモーション、コンサルティングなど「生きたリアルショップづくり」をモットーに活躍中。またVMD・POPの企業研修講師も担当。

【講座概要】

1. POPとは?
2. ディスプレイとPOPの関係
3. 売れる! POPテクニック
4. 最新テクノロジー「視線解析アプリを用いたディスプレイ評価手法」
5. ワークショップ 「ディスプレイとPOPを効果的に並べてみよう」
6. 質疑応答



ジェームス売場 POP

輸入壁紙で彩るドラマテックディスプレイ第2弾! 簡単素敵なディスプレイアイテム講座

講師: 熊手 えり

近 年手軽に活用できる素材として人気の輸入壁紙。ファッションと同じようにインテリアもカラフルに楽しみたいけど、自宅の壁紙をチェンジするには少し勇気が必要ですね。そこで、輸入壁紙を使った「簡単素敵なDIY」をご紹介します。今回は、フォトフレームを使った活用術と、人気のフラッグガーランドを制作。当日は、プロのインテリアコーディネーターである講師が個性的な色・柄の組み合わせ、身近な素材の活用手法も伝授いたします。制作作品はそのままお持ち帰りいただけますのですぐに活用いただけるのも魅力のひとつ。また、前回好評いただいた、輸入壁紙サンプルブックも1冊まるごとプレゼントいたします! 初心者さんでも大歓迎なので、是非お気軽にご参加ください。

日時: 2016年11月22日(火) 10:30~13:00

定員: 24名

受講料: ¥4,800 (材料費込)

持ち物: 紙用ハサミ・カッター

場所: 横浜ディスプレイミュージアム 2F カルチャールーム



講師: 熊手 えり

Eri Kumade

(株) デザインラボ ルナソル 代表

美容サロンプロデュース・インテリアコーディネーター

美容サロンのトータルプロデュースを中心に店舗・インテリアデザイン・設計・施工までノンストップで幅広く担当。輸入壁紙を活用したサロン内装・ディスプレイ・雑貨なども提案。

【講座概要】

1. 輸入壁紙ってなに?
2. インテリア空間に取り入れるテクニック紹介
3. デコレーションとしての壁紙コーディネートテクニックの解説
4. 制作実習
5. 講師総評



フォトフレーム
(H29cm x W17cm)



当日は、制作資料として輸入壁紙見本帳 (35cm x 35cm) を1冊お配りいたします。そのままお持ち帰りいただけますので、ご利用ください。

特典



当日は、制作資料として輸入壁紙見本帳 (35cm x 35cm) を1冊お配りいたします。そのままお持ち帰りいただけますので、ご利用ください。

活躍するフラワーデザイナーに学ぶ

世界に発信する！ フラワーディスプレイのクリエイション方法

フラワーデザイナーとして多彩な活躍が注目されている
今野亮平氏をゲストに迎えて、
フラワーディスプレイセミナーを開催します。



伊勢丹新宿本店「クリスマスウィンドウディスプレイ」
の華装飾 [2012]

2016年11月19日(土)
14:00～16:00

定員：30名

受講料：JDCA協会会員価格 ￥3,000
一般価格 ￥4,500

場所：横浜ディスプレイミュージアム2F
カルチャールーム



フラワーデザインを通してさまざまなデザイン
プロジェクトに携わっている今野氏。

現在、銀座の直営店舗を中心に、百貨店店舗の
運営から、イベント・パーティー等の空間演出に
いたるまで幅広く活躍中です。今回のセミナー
では、これまで手掛けたフラワーデザインの事
例をご紹介いただきながら、ディスプレイを演
出するための発想法、そして空間に具現化す
るためのノウハウを紐解きます。また、プロのフ
ラワーデザイナーとして、見る人を魅了して驚か
せるプロのテクニックをデモンストレーションで
ご覧いただきます。特別企画の貴重なセミナー
となりますので、ぜひご参加ください。



日本フラワーデザイン大賞 2006
「ウィンドーディスプレイ部門」第1位受賞



2010年W杯南アフリカ
大会開催時に、元サッカー
日本代表中田英寿氏がプロ
デュースした「nakata.
net Cafe」。
エントランス、フロアから
VIPルームまで、会場の花
装飾の全てを手掛けた。



講師：今野 亮平

Ryohei Konno

フラワーデザイナー

株式会社ベル・フルール専務取締役

JDCA 協会正会員

海外生活での経験と感性・ライフスタイルデザインを軸に、緻
密な構成と自然美に独自の世界観をもつフラワーデザイナーとし
て幅広く活動。特に「日本人の美意識・自然美をもとに都会的
で洗練されたスタイル」は定評で、フラワーデザイン界に新たな
トレンドとして発信。中田英寿氏プロデュースカフェやアルマー
ニをはじめ、多くのエグゼクティブブランドより指名を受け、ブ
ランドショップやレセプションパーティのイベントプロデュース
を手掛ける等、フラワーデザインを通しさまざまなデザインプロ
ジェクトに携わっている。近年では韓国・LG大学にて講師を務
める等、グローバルに活躍の幅を広げている。日本フラワーデ
ザイン大賞 2006「ウィンドーディスプレイ部門」第1位受賞。



浦和レッズ 1st ステージ優
勝を記念し、伊勢丹浦和
店にて開催されたイベン
トを総合プロデュース。
レッズカラーの花文字、選
手の躍動感を表現した作
品が大きなインパクトとな
り話題に。



主催：日本ディスプレイクリエイター協会